

令和 7 年度北九州市立 中井小 スクールプラン

令和 7 年度 学校教育目標 「心身ともに健康な子どもの育成」～思いやりの心を持ち、自ら学び、たくましく生きる子どもの育成～

本年度の重点			年度末評価		
	重点目標 及び 指標(成果目標)		重点的取組(行動目標)	評価	成果目標の検証
子どもの学び 「学びの転換」 に関すること	重点目標	協働しながら、自ら進んで学ぶ子どもの育成	○授業時間を守り、学習規律を徹底する。 ○授業と教室環境に、ユニバーサルデザインの視点を取り入れる。 ○学習方法や表現方法など、1日の授業の中に子ども自身が選択・決定できる場面を設定する。 ○1日の授業の中にGIGA端末を活用する場面を位置づける。	0	0
	(成果目標) 指標	◆「見たことや聞いたこと、読んだことに対して、自分の考えをもつことができる。」について肯定的な回答をした児童の割合【88%】 ◆「ICTを活用して個別最適な学びや協働的な学びの実現を図った。」について肯定的な回答をした職員の割合【100%】			
子どもの心の育ち 「居場所づくり」 に関すること	重点目標	安心感を感じながら、自他ともに大切にできる子どもの育成	○教職員が進んで挨拶や温かい声かけを行うことを基盤とし、その週の中で学級全員の児童に対し、その子のよい言動に価値付けを行う。 ○「子どもつながりプログラム」などの対人スキルアップ授業を年6回以上実施する。 (あったか言葉の授業は必須)	0	0
	(成果目標) 指標	◆「学校に行くのが楽しい。」について肯定的な回答をした児童の割合【85%】 ◆「正しい言葉や、やさしい言葉をつかって話している。」について肯定的な回答をした児童の割合【85%】			
業務改善 「教職員のウェルビーイング」 に関すること	重点目標	働きやすく、成長できる職場づくり	○勤務時間外の在校時間を45時間/月以下にする。 ○自身の中・長期目標を設定し、その目標に向かうための研修を受講する。 ○学校運営について自分の意見を持ち、表現する。	0	0
	(成果目標) 指標	◆「自分の目標を持ち、働きがいをもって仕事をしている。」について、肯定的な回答をした職員の割合【80%】 ◆「学級経営や校務分掌など、職務上の知識や専門性の向上を感じている。」について、肯定的な回答をした職員の割合【90%】			
地域連携 に関すること	重点目標	地域に愛着をもち、つながり合う児童の育成	○年間計画にある連携(保幼小、小中、地域)の事前・当日・事後の取組を確実に実施する。 ○学年・学級・学校通信の中に、毎回、保護者に有益な情報と啓発を入れる。 ○児童が頑張った時に、保護者連絡を行う。	0	0
	(成果目標) 指標	◆「保幼小、小中、地域連携の取組による児童の成長が見られる。」について、肯定的な回答をした職員の割合【100%】 ◆「学校は、保護者や地域と協力・連携して教育活動を行っている。」について、肯定的な回答をした保護者の割合【80%】			